

新町遺跡(国道49号 阿賀野バイパス事業地内)

～現地説明会を開催します～

新潟国道事務所では、国道49号阿賀野バイパス(阿賀野市六野瀬^{ろくのせ}～同市下黒瀬^{しもくろせ})の整備を進めており、工事実施に先立ち、新潟県教育委員会に埋蔵文化財の発掘調査を委託しています。

今回は、新町遺跡で発掘された出土遺物や遺構などについて、現地説明会を開催しますので、お知らせ致します。

- 日時：平成26年 8月 2日(土) 10:00～15:00
調査員による概要説明 (1回目) 10時
(2回目) 13時

※なお、上記2回その他、現地で調査員による遺構の説明を随時行います。

※荒天の場合は、発掘現場の公開は中止し、現地プレハブで遺物と調査状況の写真展示のみとなります。

- 場所：「新町遺跡」 (別紙「会場位置図」参照)

- 内容：発掘調査中の遺跡の説明、白磁皿や朝鮮陶器皿などの出土遺物の公開



【井戸と木枠水汲み部分】



【白磁皿と朝鮮陶器皿(輸入陶磁器)】

お問い合わせ先

【阿賀野バイパス事業について】

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

調査課長 太田 峰誉 (内線451)

電話 025-244-2159 (代表) FAX 025-246-7763

【新町遺跡および開催場所について】

株式会社 ノガミ

新町遺跡担当 秋山 : 090-1616-9589

※なお、携帯番号へは番号通知設定でおかけください。



埋蔵文化財調査の概要

新町遺跡

1. 場所：阿賀野市百津字新町

2. 概要

発掘面積：約6,750m²

時期：中世（室町時代、15世紀後半の短期間と見られる）

発掘遺構：約40基の井戸と建物の柱穴、道路溝のような溝が2条

発掘遺物：多数の輸入陶磁器

国道49号 阿賀野バイパスの概要

阿賀野バイパス

路線名	国道49号 安田バイパス	国道49号 水原バイパス
起終点	阿賀野市六野瀬 <small>ろくのせ</small> ～同市寺社 <small>じしゃ</small>	阿賀野市寺社 <small>じしゃ</small> ～同市下黒瀬 <small>しもくろせ</small>
延長	5.6 km	8.1 km
事業の目的	阿賀野市市街地の交通混雑の緩和 交通騒音等沿道環境の改善 交通事故の削減	
事業の状況	平成18年度 暫定2車線開通	改良工事および埋蔵文化財調査を推進中



阿賀野市学校町付近の様子

会場位置図



会場までの交通

- ① 新潟方面から国道49号を阿賀野市方面へ
- ② 安野町交差点を右折
- ③ 羽越本線踏切を渡り、すぐ右折
- ④ 県道255号を道なりに進む
- ⑤ 水原野球場近くに工事用道路がありますので、こちらから会場にお入りください。

駐車場には限りがございますので、自動車でお越しの方は、相乗りでお越しくださいますようお願い致します。